



1873年(明治6年)創刊
発行所
信濃毎日新聞社
長野本社 〒380-8546
長野市南条町 657番地
電話(026)
受付 236-3000 編集 236-3111
販売 236-3310 広告 236-3333
松本本社 〒399-8711
松本市宮田 2番10号
電話(0263) 編集 25-2151
販売・広告・事業 25-2153
©信濃毎日新聞社2016年

認知症薬の少量投与容認

症例に応じ診療報酬

高齢者医療に取り組む医師らが抗認知症薬の少量処方
を認めるよう求めている問題で、厚生労働省は31日まで
に、添付文書で定めた規定量未満での少量投与を容認し、
周知することを決めた。

認知症の進行を遅らせる
「アリセプト」(一般名ドネ
ペシル)などの抗認知症薬に
は、少量から始めて有効量ま
で増量する使用規定がある。

規定通りに投与すると、患者
によっては興奮や歩行障害、
飲み込み障害などの副作用が
出て介護が困難になると医師

抗認知症薬の使用規定 ア
ルツハイマー病の認知症状
の進行を遅らせる飲み薬としてド
ネペシル、ガランタミン、メマン
チン、貼り薬としてリバスチグミ
ンが承認されている。いずれも添
付文書で、吐き気などを防ぐため
少量で始め、有効量まで増量する
と規定している。例えば、ドネペ
シルは1日1回3ミリから始め、
1～2週間後に5ミリに増量。高
度認知症にはさらに4週間以上経
過して10ミリまで増量する。規定
通りに投与すると興奮、暴行、歩
行障害、飲み込み障害などの副作
用が出る場合があるとして、少量
投与を認めるよう医師らの団体が
主張している。

す。処方者の審査で地域差がの一定の見解が示された形
あった抗認知症薬を巡り、国だ。

首相、きょう増税延期表明

4野党提出 内閣不信任案は否決

安倍晋三首相は6月1日
夕、通常国会開議に合わせ記
者会見し、来年4月に予定す
る消費税増税を2019年10
月まで再延期すると正式表明
する。野党側は5月31日、「経
済失政を認め、即刻退陣すべ
きた」(民進党の岡田克也代
表と批判。民進、共産、社
民、生活の野党4党が提出し
た安倍内閣不信任決議案は衆
院本会議で与党などの反対多
数で否決された。自民、公明
両党は、首相の再延期方針を
容認した。7月の参院選を前
にアベノミクスの成否を巡り

理由について「熊本地震があ
り、前回の衆院選から約1年
半しかたっていない。選挙を
することが国民に理解される
かを含めて今回は先送りす
る」と説明した。自民党の塩
谷立政調会長代行が明らかに
した。

会見で首相は、主要国首脳
会議(伊勢志摩サミット)の
議論を踏まえ、増税延期理由
を説明。課題となる社会保障
の財源確保や、厳しさを増す
財政再建への道筋にも言及す
る。20年度に基礎的財政収支
(プライマリーバランス)を

受け結実数減少

不作

県内の梅農家が例年の半分や3分の1と
いった不作に苦しんでいる。主要産地の飯
田、伊那地方の生産者からは「これほどの
不作は初めて」「得意先に十分な出荷がで
きない」といった声が相次ぐ。暖冬の影響で開
花時期が大幅に早まり、結果する量が減っ
たためとみられる。長野市や上伊那地方で
も4～5割の大幅な収量減が見込まれてお
り、「このままでは農家が梅の生産から離れ
かねない」といった懸念の声が聞かれる。



1月中旬には開花した県南信
濃農業試験場(高森町)の梅
減ったと説明。県南信濃農業試
験場(高森町)の今川昌平主
任研究員(56)は、「咲かなか
ったばかり、それまでの暖
かさで(花になるため)芽が
動いてしまい、寒さに抵抗性
がなくなっている。被害が残った可
能性がある」とする。
ながの農協(長野市)によ
ると、今季の梅の集荷量は4
割減の見通し。上伊那農協(伊
那市)も4～5割減の見通し

6月水無月みなづき
長野信用金庫
あなたに元氣、まことに活気。

6月1日(水)
天気
最高気温 最低気温
飯山 21 11
長野 22 12
大町 21 8
松本 24 12
上田 23 10
久米 23 9
諏訪 22 11
木曽 23 9
伊那 25 10
飯田 26 13
26度以上 5度未満

年々早くなる日本の夏に、ようやく迎えた更衣である。
朝の駅は混雑ではあっても、いつものダクトロ
ンから、わき立つ白い波の音に変わる。ラッ
シュの喧嘩(けんそ)とせめぎあう動線が渦巻く波
に重なる。しかした「白波」と俯瞰(ふかん)する
ことで、その場にいらないことへのさみしさも感じられ
る。白波と化している側は振り返ることもなく、朝の
電車へとのみ込まれていくのである。
土肥 あき子(俳人)

黒字化する目標は堅持する構
を誇張している。「サミット
を利用し、経済失政をこまか
そととしている」と首相の姿
勢を非難した。
一方、自民党は31日に政調
全体会議を開いて首相の方針
を了承した。谷垣禎一幹事長
は「増税に進むも、退くも不
安感はある。私試できるの
は首相だけだ」と述べた。
公明党は常任役員会などで
山口那津男代表らに対応を
任し、再延期を事実上認めた。